

NewTek 社プレジデント兼 CTO Dr. Andrew Cross 氏が熱く語る
「NDI プロトコルの提供と、NewTek 社アドバンスド IP ワークフローの展望について」
TriCaster で利用可能なアドバンスド IP ワークフロー機能は 2015 年 第 4 四半期リリース

2015年9月に開催されたIBC 2015 (アムステルダム)にて、NewTek 社 (本社 : 米国テキサス州サンアントニオ市) は、**NewTek 社アドバンスド IP ワークフロー**を映像業界に向けて初披露しました。

この先見性に溢れ、革新的な **NewTek 社アドバンスド IP ワークフロー**は、放送局、ネットワーク局、スタジオ、ビデオプロダクションなど、どのような企業に対しても、IP 活用の未来への入り口へと導いてくれます。この開発は、すでに何千ものライブプロダクションシステムに展開されているコンピュータ/ IP ベースの技術と NewTek 社の豊富な経験に基づき構築されています。

NewTek 社アドバンスド IP ワークフローでは、プロダクションスイッチャーがネットワーク接続されているカメラやビデオソースとの通信を可能とします。さらに一般的なイーサネットを介することで、あらゆるソースを入力として割り当て、複数チャンネル、高品質、かつ、フレーム精度のビデオをリアルタイムにエンコードし配信することができます。

この NewTek 社アドバンスド IP ワークフローを利用すれば、物理的に機器を追加したり、機器の場所を移動する必要などありません。SDI ベースによるワークフローを単純に広帯域幅のネットワークに置き換えるだけなので、高価な投資をしなくとも、ライブプロダクションスイッチングに利用可能なソースの数を飛躍的に増やすことができます。

NewTek 社プレジデント兼 CTO である Andrew Cross 氏は、以下のようにコメントしています。

「この変革は、今日ある配信技術の根幹が、将来的にはすべてこの IP ワークフローに変更されていくという、我々の業界では珍しく大きな技術的分岐点の瞬間とも言えるでしょう。NewTek 社アドバンスド IP ワークフローは、単に従来の SDI ワークフローを置き換えるのではなく、無限の可能性をご提供することになるのです。もちろん既存の SDI カメラも問題なく活用することもできますし、SDI レベルのイーサネット帯域幅や別の制御システムに多額の投資をする必要もありません。ライブ中継においては、既存のネットワークを介して IP を利用したデバイスを双方向に共有することで、プロデューサーに革新的な恩恵を与えることが可能となります。」

飛躍的なプロダクション作業の加速

NewTek 社アドバンスド IP ワークフローは、LAN 上のビデオソースをプロダクションスイッチャーへ接続するだけではありません。各スイッチャーは、他のプロダクションスイッチャー、リプレイシステム、グラフィックシステム、その他、IP ソースとして LAN 上にあるすべてのビデオ（またはその逆もしかり）を認識し、指数関数的に IP ビデオマトリックスを増幅させます。

すべてのデバイスは、ネットワークを介して接続されている他の入力（または出力）データを使用することができ、入力および出力ソース数の拡大のために、複数システムの利用を可能とします。

接続されているソースは全て、自動的に認識され、あらゆる他のシステム上で IP を介してライブスイッチングすることができます。特殊なレーティングハードウェアやグリッド管理ソフトウェアなどは必要ありません。

このシステムは一般的なネットワーク上でありながら、かつて類を見ないほど効率的に画質を保ちながら、フレーム精度、低遅延にてビデオエンコーディングを可能とします。

ネットワーク・デバイス・インターフェイス (NDI) プロトコル

NewTek 社アドバンスド IP ワークフローの中心に、9月10日に発表されたオープン IP プロトコル規格 "**ネットワーク・デバイス・インターフェイス (NDI)**" があります。NDI は、イーサネット接続された任意のデバイスを、IP 制作ワークフローの一部として、ビデオソースの送り側または受け側として認識させることができます。NDI は NewTek 製品ラインアップ、および、NewTek 社 IP ワークフローとの対応を進めている業界トップメーカーの機器上での動作が予定されています。無償ソフトウェア開発キット(SDK)は、今年第4四半期にダウンロードにて配布予定となっており、誰もが、プロダクション機器へ、または、プロダクション機器からのメディアを共有できるようになります。

現行 TriCaster には TriCaster Advanced Edition ソフトウェアをアドオンすることで、アドバンスド IP ワークフローに対応

NewTek 社アドバンスド IP ワークフローの初搭載は、NewTek 社が提供する TriCaster 用ソフトウェア **TriCaster Advanced Edition** 最新バージョンを予定しています。このソフトウェアのアップデートにより、TriCaster Mini を含む現行のすべての TriCaster プロラインモデルに対して、カメラや LAN 上でサポートされているビデオソースを4入力まで追加可能とする TriCaster アドバンスド IP ワークフロー機能が利用できるようになります。ユーザーは、IP ソースを選択した場合、もしくはローカル接続の SDI ソースと IP ソースを混在させた場合、すべての入力チャンネルを IP ベースで扱うことができます。

TriCaster Advanced Edition の最新バージョンは、2015 の第4四半期にリリース予定となっています。このバージョンは、既存の TriCaster Advanced Edition ユーザーには無償アップグレードとしてご提供いたします。

アドバンスド IP ワークフロー：革新的な恩恵

IP ワークフローの代表として既に知られているデュアル 10Gbps イーサネットのように高価なものではなく、標準的な GigE LAN インフラにおいても、NewTek 社の効率的、かつ、マルチソースのライブ IP ビデオのスイッチングに対応させることができます。長年にわたって培ってきたマルチカメラプロダクションの開発における NewTek 社の経験と IT ベースの専門知識は、広い範囲にわたって恩恵をもたらすことになるでしょう。ネットワークインフラへの初期投資の削減だけでなく、NewTek 社のアドバンスド IP ワークフローは、以下の利点も提供します。

- SDI と比べて、IP インフラは映像信号の 10 倍の容量を配信可能
- カメラで視認できる信号から、実際には目に見えないような映像クオリティを持つ解像度やフォーマットのビデオまでエンコーディングが可能
- アルファチャンネルが含まれる場合も、そうでない場合でも、バッファリングすることなく、低遅延、フレーム精度でマルチチャンネルのビデオストリームの受信が可能
- IT 構築の簡略化と情報システムに与える負担の軽減、IP 設定に関する問題の回避
- ネットワークコンポーネントのコストを最小限に抑制
- 他の場所で制作したコンテンツをネットワーク経由で一か所に集約させることが可能となるため、物流の問題解決と物理的な制限を排除
- ライブビデオソースの追加が不可避かつスイッチャー側に物理的な入力数の制限がある場合、LAN 上のネットワーク接続を利用可能
- ビデオソースの上限を上昇
- 距離、壁、同軸ケーブルの長さ起因する制約を除外

「ただ単に機材を入れ替えるだけでは、同じワークフローをより複雑なものとしてしまうだけで、IP を利用したライブプロダクションの恩恵を受けることはできません。」と Cross 氏は続けます。「IP を利用することにより、既存の環境における制限を取り払うことができます。手元にあるビデオソースをすぐに送信し、ネットワーク上にある別の建物など、どこでもライブソースとして利用ができます。既存の機器の障害を取り払い、ファシリティーに関係なく、ネットワークのどこからでも、ビデオソースを簡単に取り込んで即座にアクセス、そしてライブ切り替えを行うことができるのです。」

■NewTek社 NDI に関するお問い合わせ先

本件に関しましてご興味いただきました企業や団体の方は、NewTek社メールアドレス (ndi@newtek.com) へ直接お問い合わせいただくか、または、ndi.newtek.com をご確認ください。

また、日本国内につきましては、NewTek社担当への取り次ぎをさせていただきますので、下記の**株式会社ディストーム**または**株式会社アスク**まで遠慮なくお問い合わせください。

●株式会社ディストーム TriCaster 事業部

電話：03-5211-3208 (受付時間：土日祭日を除く 10:00~18:00)

メール：tricaster@dstorm.co.jp

●株式会社アスク 担当：山本 操

電話：03-5215-5650

メールアドレス：Newtek_info@ask-corp.co.jp

■NewTek社について

NewTek社は、誰もがインターネット活用による映像コンテンツを作成し、世界中でそのコンテンツを共有することができる革新的ツールを長年に亘って提供し続けています。スポーツイベント、トーク番組、ライブエンターテインメント、学校や企業間のコミュニケーションなどのライブコンテンツの配信から収録まで、視聴者へコンテンツやブランドイメージを高品質で分かりやすく提供したいというすべてのユーザーに製品とサービスを提供いたします。

主なクライアント：New York Giants、NBA デベロップメントリーグ、Fox ニュース、BBC、NHL、Nickelodeon、CBS ラジオ、ESPN ラジオ、Fox スポーツ、MTV、TWiT.TV、USA TODAY、Department of Homeland Security (DHS)、NASA、その他フォーチュン 100 の 80%以上の企業にご利用いただいています。

NewTek社サイト URL：<http://www.newtek.com/>

■このリリースに関する問合せ先

株式会社ディストーム

〒102-0076 東京都千代田区五番町2-4 カサ・ド・タク 5階

電話:03-5211-3208 FAX:03-5211-0207

電子メール：tricaster@dstorm.co.jp

※ 記載の内容は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。また、記載の製品名、社名等は各社の商標または登録商標です。

※TriCaster、3Play、TalkShow、LightWave は、米国NewTek社の登録商標です。その他、記載の商品、会社名は、各社の商標または登録商標です。

※会社名、製品名、システム名の商標および登録商標はそれぞれの社に属します。

※当プレスリリースに記載されている仕様、出荷時期、価格は、予告無く変更されることがあります。